

| | |
|-------|----------|
| 都道府県名 | 01_北海道 |
| 市区町村名 | 01203小樽市 |
| 自治体区分 | |

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 実施自治体名 | 課題の類型1 | 課題の類型2 | 背景・現状・課題の詳細 | 左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組 | 左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組 | 本事業で達成する目標(アウトカム) | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等) |
|----------|-----------|--------------------|---|--|--|--------------------|--|-------|----|---------|---------|--------------------------------------|
| 01203小樽市 | ③学校と家庭の課題 | 02 放課後等における多様な体験活動 | テレビやゲーム、インターネット等を利用する時間が全国と比較すると長く、子ども達の発達や望ましい生活習慣の定着のため、体験活動を更に推進していくことが課題となっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が講師となって、休日の学校施設を活用して、月1回以上多様な体験活動を行う。 ・長期休業中の子ども向けに、夏・冬休み中に3日以上、地域住民や民間の団体を活用した体験活動を行う。 ・休日や長期休業中も生活リズム維持のため、体験活動を午前中の時間帯に実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設を活用した体験活動について、昨年度は実施できなかった学校があるため、より多くの学校で実施できるよう地域住民や民間団体に働きかける。 ・体験活動の午前中の実施について、参加人数が多く、参加できなかった児童もいるため、実施日数増を検討する。 | 規則正しい生活を送る児童数が増える。 | 規則正しい生活ができていると答えた児童生徒の割合(長期休業中の体験活動に参加した児童へのアンケート調査) | 60 | % | 80 | | |